

今、私たちの海は、昔と比べてきれいな水質になりました。

けれども、海の豊かさを支える窒素やリンなど、陸から海へ流れる栄養が減少しすぎて、海の中の栄養が少なくなり(貧栄養化)、海の生き物が育ちにくくなっていることを知っていますか? あなたの近くの海でも海の豊かさが失われ始めています。

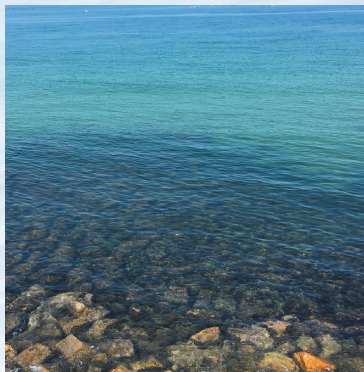
海の栄養塩(窒素やリンなど)

※窒素やリンは、汚れではなく、海藻や植物プランクトンの「栄養」です。

適正な栄養

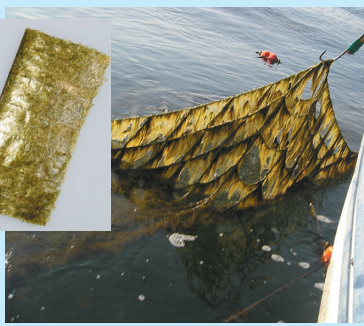
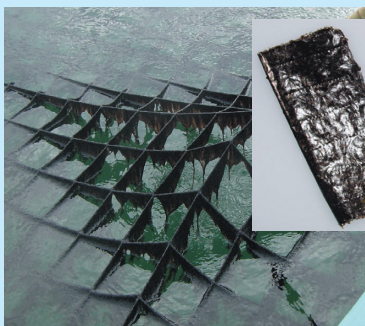
貧栄養

貧栄養になると...

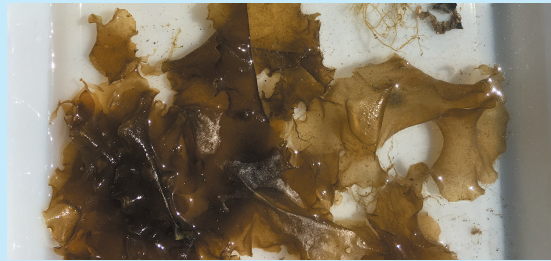


透き通った海になります。

砂浜では、貝(アサリ等)や魚のエサになる生き物(ゴカイやカニ等)を見かけなくなります。



海藻(ノリ・ワカメ等)の色がつかなく(黄色く)なり、美味しくなくなります。



貝は痩せて美味しくなくなります。痩せすぎると死んでしまいます。



魚は痩せてしまったり、少なくなります。

※画像はイメージです。

ひょうご豊かな海発信プロジェクトでは、海の様々なはたらきを見つめ直しています。たくさんの恵みを得ることができる私たちの「豊かで美しい海」を実現するために必要なことを、県民のみなさんと考えていきます。森、川、街、海、魚、人、そのつながりの中で私たちが生きていることを...

「豊かで美しい海」を明日へつなぐ取組に参加してみませんか?

